

■-----

【開催案内】 公開シンポジウム「地名標準化の現状と課題—UNGEGN の活動を理解し日本の地名を考える—」

-----■

【主催】 日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会、地球惑星科学委員会 IGU 分科会

【共催】 日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会地名・UNGEGN 小委員会、地理学連携機構

【後援】 公益社団法人日本地理学会、一般社団法人人文地理学会

【日時】 令和7（2025）年5月24日（土）13：00～17：00

【場所】 オンライン開催

【参加費】 無料

【定員】 300 人

【事前申込み】 5月23日（金）までに、以下リンク先の申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/193iiRdfdwBMpgwRA>

【開催趣旨】 近年、地名をめぐって様々な問題が浮上しており、国際的にも国連地名専門家グループ（UNGEGN）が地名の商業化回避、現地以外の言語での地名であるエクソニムの使用などについて議論しているが、日本は国際的な動向への対応が十分とは言えない。国内では、平成の大合併を契機に行政地名に関する意見が多数出され、歴史的地名の保護、外国語表記の不統一、地理的表示制度との関連、住所データの扱い、地名データベースの問題などが課題として挙げられる。

こうした状況を踏まえ、本公開シンポジウムでは UNGEGN での議論の報告、国内における地名問題の報告を行うとともに、その対応を議論することを目的とする。

【プログラム】 <https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/382-s-0524.html>

【問い合わせ先】 メールアドレス： yano@lt.ritsumeikan.ac.jp

日本学術会議 YouTube チャンネル https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 X https://x.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから <http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュース・メールの転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34